

第11号様式（第5条関係）

農地等の転用のための権利移動許可申請書

※提出日を記入

平成〇〇年〇〇月〇〇日

※住所・氏名は正確にお願いします。

※氏名を自署する場合は押印不要です。

山陽小野田市農業委員会会長 様

譲受人 住所 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

(借受人) 氏名 〇〇不動産株式会社

申請者

代表取締役 〇 〇 〇 〇

譲渡人 住所 山陽小野田市大字〇〇××番地

(貸付人) 氏名 山 陽 太 郎 ㊤

下記のとおり農地等の転用のための権利移動の許可を受けたいので、農地法第5条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

土地の表示等	市町	大字	字	地番	地目		面積	利用状況	所有者	耕作者	備考
					登記簿	現況					
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	XXXX	田	田	520㎡	一毛作	山陽太郎	出合五郎	賃借権 水稻480kg
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	XXXX	田	畑	350	普通畑	山陽太郎	山陽太郎	普通畑
〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	XXXX	田	荒廃	240	休耕	山陽太郎		
			余			白					
現況地目別面積	田			畑			採草放牧地			計	
	760㎡			350㎡			—㎡			1,110㎡	
権利移動の区分	所有権の移転 賃借権の設定 使用貸借による権利の設定 その他（ ）										
事業計画	目的又は用途	共同住宅									
	工事の期間	許可後一年一月一日から 許可後1年一年一月一日まで									
	転用後の利用期間	永続的な利用 一時的な利用（平成 年 月 日までに原状回復）									
	施設等の概要	名称	施設等の数	1棟当たりの建築面積	総建築面積	計画の所要面積					
	アパート	2	250.12 ~300.34 ㎡	550.46 ㎡	} 1,200㎡						
	入居者用駐車場（26台）	—	—	—							
	余白										
申請書作成者	氏名（法人にあっては担当者の職氏名）	設計課長 埴生次郎									
	勤務先（法人にあってはその事業所）の名称	〇〇不動産株式会社									
	電話番号	〇〇局〇〇〇〇番									
※農業委員会受付欄											

(裏)

申請者の職業若しくは業種又は業務内容	譲受人(借受人)	不動産業
	譲渡人(貸付人)	農業
農地等の転用のための権利移動をしようとする事由	譲受人(借受人)	申請地周辺は宅地化が進行しており、交通の便も良く、住宅の需要が見込まれるため、アパート建築を計画することとした。
	譲渡人(貸付人)	高齢のため耕作が困難となり、賃借人も農業を辞める意向であり、田に農作業の委託先も見つからないことから、売買に応じることとした。
農地等の権利移動に係る契約の内容	契約の種類別	○ 売買 ○ 贈与 交換 賃貸借 使用貸借 その他()
	権利の設定又は移転の時期	平成〇〇年〇〇月〇〇日
	1㎡当たりの売買価格又は年間賃料	〇〇〇, 〇〇〇円
農地等の転用の妨げとなる権利を有する者の状況	賃借人については、農地法第18条第6項に基づく合意解約が成立する見込み。(賃借人の同意書あり)	
その他参考となるべき事項	開発行為許可申請中 〇〇土地改良区加入農地(意見書添付)	

添付書類

- 1 位置図
- 2 付近見取図
- 3 土地の登記事項証明書
- 4 公図の写し
- 5 事業計画書
- 6 土地利用計画図及び排水計画図
- 7 施設の平面図及び立面図
- 8 資金計画書並びに資力及び信用があることを証する書面
- 9 被害防除計画書
- 10 その他()

- 注 1 申請者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 申請者の氏名を自署したときは、押印することを要しないこと。
- 3 「土地の表示等」欄の「利用状況」欄は、田の場合にあっては一毛作又は二毛作の別を、畑の場合にあっては普通畑、果樹園、桑園又は茶園の別を、採草放牧地の場合にあっては採草地又は放牧地の別を記入すること。
- 4 「土地の表示等」欄の「備考」欄は、所有権以外の使用収益権が設定されている場合には、当該権利の種類及び内容を記入すること。
- 5 「権利移動の区分」欄、「事業計画」欄の「転用後の利用期間」欄及び「農地等の権利移動に係る契約の内容」欄の「契約の種類別」欄は、該当するものを○で囲むこと。
- 6 ※印欄は、記入しないこと。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。